



# 碧南ロータリークラブ週報

第3096回例会 令和6年6月19日(水)

- 会長 角谷 信二
- 幹事 杉浦 栄次
- 会場監督(SAA) 岡島 晋一

2023-2024 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



世界に希望を生み出そう

- 会報委員 長田一希・牧野勝俊・杉浦秀延

## ● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

## ● 本日のお弁当

大正館

## 会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。最終例会へのご出席ありがとうございます。

私は年に2回ほど富山へ出張することがございまして、週末に富山へ行ってまいりました。ご存知のように北陸新幹線の延伸で、敦賀駅で乗り換えをする訳ですが、半分楽しみで、あと半分は次の電車に間に合うのかという心配がございましたけれども、スルッと行っちゃったと言いますか、在来が1階に到着して、2階が乗り口、3階がホームというスタイルで、知っている方はしらさぎで米原を経由して金沢までという形もあるので、金沢へ行くんだったら、私自身は前のスタイルの方が楽しかったなあというふうに感じました。JRはなかなか厳しいと思いますけれども、しらさぎで金沢までというのを復活させていただけると良いのかなあということと、しらさぎの乗車率がかなり悪いということでございまして、お盆に向けて割引制度みたいなこともあるというような話をお聞きしましたので、機会があればまたトライしてみたいなあと思っております。



角谷信二会長

帰りに金沢のよく行くお寿司屋さんに震災のお見舞いがてら伺った訳ですが、大将の息子さんが結婚されておりまして、夫婦仲良くお店に出ておられましたので、このお寿司屋さんも世代交代かなあというふうに感じました。

少しお寿司の話をしましたので、お寿司のことについてちょっとお話をさせていただきます。江戸時代のお寿司というのは大変大きいお寿司で、1つのシャリにネタが何種類も乗って

おるというスタイルで提供されておったそうです。当然、食べるには面倒なので、時代が経つ頃に1人の職人がネタごとに切って提供しまして、その重さが40g程度ということで、まだ今のお寿司に比べると倍ぐらいあったそうです。それを気の利いた職人が2つに分けて提供したということで、1個で二貫というスタイルになったそうでございます。

なぜお寿司を一貫、二貫と数えるかと言いますと、江戸時代の文銭というお金の重さに由来するという説がございます。1文銭の重さは3.75gということで、96枚の文銭を紐でまとめたものを「銭差し百文」と呼ばれ、百文と呼ぶには4枚足りないですが、百文の価値があるものとして扱われていたそうでございます。96枚の文銭の重さは360gで、当時のお寿司の重さは銭差し百文と同じぐらいだったそうでございます。この銭差し百文10本で「銭差し一貫」と呼ばれ、そこからお寿司の数え方が一貫、二貫となったそうでございます。他にも色々な説がございますので、ご興味のある方は調べていただきたいと思います。今日は後ほど挨拶もありますので、この辺で終わりにします。

よろしく申し上げます。

## 幹 事 報 告

幹事報告を申し上げます。

- ・ ガバナー事務所より「台湾東部地震 (3490 地区/台湾東部)」義捐金について報告が届いております。
- ・ 碧南 RC 創立 65 周年記念動画及び会員専用サイトの開設についてですが、現在準備中のため、後日詳細をお知らせ致します。



杉浦栄次幹事

## 委 員 会 報 告

### <出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 62 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 13 名) 出席者 55 名	
出席対象者 55 / 62 名	出席率 88.71%
欠席者 7 名 (病欠者 0 名)	

### <ニコボックス>

- 角谷 信二君 } 1年間ありがとうございました。
- 縦山 朋久君 }
- 杉浦 栄次君 }
- 角谷 信二君 } ゴルフ遠征参加の皆さん、ありがとうございます。楽しい熊本ナイトにしましょう。
- 鈴木 泰博君 } 一年間ありがとうございました。次年度もよろしく申し上げます。

黒田 昌司君	角谷会長を始めとする本年度役員・理事、委員長の方々、一年間ご苦勞様でした。
新美 宗和君	先週、碧南高浜防犯協会連合会の総会にて、会長の職を杉浦秀延さんにバトンタッチすることができました。ありがとうございました。
木村 徳雄君	角谷会長、杉浦栄次幹事、樺山副会長、1年間おつかれ様でした。今年は終わりましたが、来年度からも頑張ってください。精進して下さい。
伊藤 正幸君	ロータリー情報委員会、ご協力感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。
竹中 誠君	ロータリー財団委員会へのご協力、ありがとうございました。
新美 雅浩君	角谷会長、一年間大変おつかれさまでした。本日の会長の気持ちになって一句。「梅雨晴間、心晴れ晴れ点鐘す」 あー いいねえ！
藤関 孝典君	広報雑誌委員長を務めさせて頂きました。一年間ありがとうございました。
永坂 誠司君	職業奉仕委員会委員長を一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。
服部 弘史君	1年間、会計をつとめさせて頂きました。ありがとうございました。
大竹 密貴君	1年間、どうもありがとうございました。次年度もどうぞよろしく願いいたします。
岡本 耕也君	皆様のご協力のおかげで、無事社会奉仕委員長を務めることができました。一年間ありがとうございました。
岡島 晋一君	SAAとして1年間例会進行につとめさせて頂き、有難うございました。皆様の御協力のもと、無事例会を終える事が出来そうです。
貝田 隆彦君	親睦活動委員長として一年間お世話になりました。ご協力ありがとうございました。
山口日出子君	会員増強委員会、一年間ありがとうございました。
石川 鋼勇君	プログラム委員長を務めさせて頂きました。65周年記念事業始め、皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。今週末の熊本遠征も宜しく願いします。
牧野 勝俊君	先週12日の例会を自己管理の悪さで欠席し、石川鋼勇さんに多大なご迷惑をおかけし、申しわけございませんでした。必ず、穴埋めいたします。
長田 一希君	クラブ会報委員会、1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。
鈴木 洋君	大竹副幹事、先日は大変お世話になりました。最高級フィレステーキと最高級お座敷、ごちそうさまでした。また連れて行って下さい。
榊原 靖浩君	
岡田 竜治君	
角谷 圭祐君	1年間無事に役目を終える事が出来ました。ありがとうございます。

## 最 終 例 会

### 「役員挨拶」

幹事 杉浦栄次君



杉浦栄次君

皆様、改めまして、こんにちは。

本日の最終例会を迎えることができまして、本当にありがとうございました。メンバーの皆様のご協力に心から感謝をしております。

思い起こせば、角谷さんが会長になると決まった時に「頼むな。」と言われまして、その後に木村徳雄先輩から「角谷信二を男にしろ。」と言われました。でも、前から知っている角谷さんの性別は当たり前ですが男ですし、男の中ではどちらかという漢字の「漢」の方だと思いますので、どうやって男にするんだろうと思いながら、毎日考えたのを憶えています。1年間一緒に活動させていただいている中で、やっぱり会長は常にどっしりと構えていただいて、色んな細かいことも少しずつ指示をさせていただきながら、ある程度任せてやらせていただいて、会長の掲げられたスローガンにあります「楽しい例会運営」ということが、そのおかげでできたのかなあというふうに思っています。僕としては4月に行いました65周年記念例会の会長の挨拶が最高にかっこよくて、非常に感動したのは、人生の良い思い出かなあというふうに思っています。

今年はコロナが終わってビヨンドコロナの時代とかいうふうに言われて、色んなものが日常に戻ってくる中での65周年ということでした。始まって思ったんですけども、実際は65周年に向けての段階はコロナ禍だったので、あまり具体的な準備をする期間や機会がない中で会長と相談しながら、独断と偏見で進めさせていただいたような周年の事業だったかなあというふうに思っています。その中でもカテリーナさんのチャリティコンサートでは、プログラム委員会の石川鋼勇君には本当に力になっていただいて、僕が思い付きで「T シャツが作りたい。」と言ったことにも対応していただいて、良い事業ができたかなあと思っています。

祝賀会等では親睦活動委員会の貝田さんにお世話になりまして、式典の祝賀会は凄く華やかな雰囲気楽しくお酒が飲めました。飲みすぎてしまったので、なぜか知らないですけども、帰りのバスの中で貝田さんとアカペラで「かもめが翔んだ日」を歌ったということで、なんでそうなったのかなあと思っていますが、それも色んな意味で良い思い出かなあと思っています。

幹事という立場で地区の研修等で色んなクラブの方とお話しする機会が沢山ありまして、他のクラブの状況を聞くと、あるクラブはLINEをやっているんですけど、LINEのグループが沢山できすぎてしまって派閥ができ、非常に大変なことになっているという話を聞きました。なかなかそういう便利なツールも使い方を間違えると大変なことになるなあというふうに思いました。

そんな中で碧南 RC の会員の皆さんは、一人ひとりが紳士的でしっかりして見えて、団結力もあって、2760 地区の中で一番居心地の良いクラブじゃないかなあと感じました。あと、この1年間を通じて自分の中でまだ感動できる部分があるんだなあということを感じさせて

もらったのも貴重な経験だったかなあと思っています。

メンバーの皆さんのご協力ももちろんですけども、やっぱり忘れちゃいけないのが事務局の間瀬さんの存在でした。平岩統一郎先輩が前に「ロータリーは会長と幹事と間瀬さんだ。」と言われてましたけれども、全くその通りでございまして、間瀬さんの的確なアドバイスと、間の良い指摘がないと上手に回らなかつたらあなあと思っていて、事務局の間瀬さんには改めて心から感謝を申し上げます。

1年ありがとうございました。

## 副会長 縦山朋久君

1年間皆さん大変お世話になりました、ありがとうございました。

私は本当に角谷会長と杉浦幹事に付いているだけでして、全く役には立っていませんでしたが、ロータリーの副会長という大役を仰せつかりまして、私自身、非常にロータリーに対しても腰が引けていたようなところがあって、わからないことをわからないままにして、このまま誤魔化し続けていけるんじゃないかと思いがらいた訳ですけども、去年のSAA、今年の副会長をさせていただきまして、中心になって活躍されている方のすぐそばでその活躍を見ることができまして、非常に勉強になりました。本当に皆さんには大変ご迷惑をお掛けし、また、お世話になりました。

角谷会長は非常に包容力のある方ですし、杉浦幹事は問題解決能力があって、後輩の人たちに対して非常に厳しいというか圧力もありましたが、若いメンバーの方たちもそれに応えて、結束力のある1年間を過ごせたのではないのかなあと思っています。

飲む機会も結構ありまして、私自身はあまり付き合いが良なくて、碧南で飲むの以外は1回ぐらい安城でお付き合いさせていただいたぐらいだったかと思いますが、夜遅くに飲んで翌日に結構残ってしまうという集まりを何度も何度も繰り返してしまっていて、碧南 RC も幅広い年齢のメンバーの方たちが多いですし、今後、日本がもっと高齢化していく、年を取っても元気なままでロータリーに居続けていただけることだと思いますので、もっと年齢が上がっていくかと思えます。あまり無理な飲み方を今後は控えるようなロータリー作りをしていくことも必要かなあと思うんですが、来年はエレクトのことを考えますと、やはり活動区域は名古屋の中心でしょうし、夜行性の生活をされている方だと思いますので、こういった傾向がしばらく続いてしまうんじゃないかなあとというふうな気も致しました。

今年1年、一番私の印象に残っているのは、先ほど杉浦幹事が言われたのと同じくカテリーナさんの演奏で、普段あまり聞いたことのないような幻想的というか、裏に戦争という重いものを抱えている、そういった演奏だったものですから、非常に感動しました。また、先ほど杉浦幹事が言われましたけれども、T シャツについては中学生に任せて大丈夫だろうかというような心配もしていたんですが、非常に良いものができ上がってきまして、私自身、世間



縦山朋久君

が狭いと言いますか、やはり知らない方たちは色んなところで活躍されているものですから、今、ダイバーシティ（多様性）というふうに言われますけれども、そういったものを取り入れた方がもっともっと良いものができるのかなあという印象を持ちました。

私自身、付き合いが悪くて非常に申し訳ありませんでした。ゴルフ部会にも入れさせていただいて、副会長だったら何度か出ていかないといけないのかなあと思っていたんですが、一度も出席することなく1年が過ぎてしまいまして、ちょっと腕を痛めてゴルフを5年くらいやっていないというのもあったんですが、先週、久しぶりにゴルフに行きまして、スコアは悪いながら何とかコースは回れたと思うので、今後は皆さんとお付き合いさせていただきたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。

本当に皆さん、1年間ありがとうございました。

## 会長 角谷信二君

改めまして、こんにちは。

ほぼほぼ杉浦幹事、樫山副会長がお話しされましたけれども、まずは1年間会員皆様には大変なご協力とご理解を賜りましたことを御礼申し上げます。

思い起こしますと、木村会長の時の幹事を務めておりましたので、ゆくゆくは会長という話も来るのかなあというふうに感じておりましたし、実際に岡本先輩に背中を押された時にいつ頃かなあと思いました。新美君の次だろうと思っていたら、なぜか65年ということで大変な思いをされましたけれども、歴代の会長さんをはじめ、色々な方にアドバイスをいただいて、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

何がしたかったかというと、対外的な事業がロータリーはなかったものですから、ここで1回やろうということで、中学生を中心にロータリーというものはどういうものかというのをわかっていただけたらいいのかなあというふうに思いまして、杉浦幹事が上手に考えていただいて、石川鋼勇君が右往左往して大盛會に終えられたということと、私のチョンボで娘の結婚式と重なったことが前代未聞ということで、改めまして御礼を申し上げる次第でございます。

4月の記念例会は沢山の方々に来ていただきました。思った通りのスタイルでできましたし、本当に新しい形のロータリークラブの記念例会かなというふうに思いました。ちゃんと映像にも残して、次の70周年に上手にバトンを渡せるかなあというふうにも感じておりますし、ぜひぜひ次の方は頑張ってくださいと思っています。

やはり心配なのは会員が年々減少傾向にあります。若い世代の将来を担う人たちが、よそのクラブに行っちゃいそうな心配もございますので、今から私たち一人ひとりが会員拡大に努めて、碧南RCを盛り上げていただきたいというふうに思っております。

本当に長かったようで短かった1年でございましたし、助かりました。ありがとうございました。



角谷信二君

## 次回例会案内

令和6年7月10日（水）17：30～

クラブ協議会「決算並びに予算報告」・インフォーマルミーティング